

地域づくりの

ための

助成事業

活用
ガイド

増刷版!

伝統
文化

まちづくり

福祉

環境

公民館活動

定住
促進

観光・
交流

教育

コミュニテイ
ビジネス

様々な地域づくり活動を支援する
助成事業のガイドブックです。

この冊子は、2018年7月8日に開催した「地域づくりのための助成事業活用シンポジウム」で配付した助成事業活用ガイドの増刷版です。

増刷版では、各団体の助成事業概要に「公募スケジュール」と「助成した事業内容」を加え、より詳しく解りやすくなるよう工夫しました。

地域づくりについて、沖縄県が策定した「沖縄21世紀ビジョン基本計画」では、ユイマールの精神による地域づくりにより、潤いのある沖縄らしい優しい社会を目指すとしており、NPOや地域づくり団体は、その重要なプレーヤーとしての活躍が期待されています。

この冊子が、地域資源を活かしたまちづくり、福祉の向上、子どもたちの健全育成、伝統文化の継承・発展など、様々な地域づくり活動に取り組んでいる皆様にご活用いただけると幸いです。

2018年12月27日

地域づくりのための助成事業活用シンポジウム実行委員会

(構成団体)

おきなわアジェンダ21県民会議

沖縄銀行

沖縄県地域づくりネットワーク

沖縄子どもの未来県民会議

沖縄県労働金庫

公益財団法人 沖縄県文化振興会

公益財団法人 みらいファンド沖縄

公益社団法人 沖縄県地域振興協会

生活協同組合 コープおきなわ

社会福祉法人 沖縄県共同募金会

社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会

琉球銀行

株式会社 琉球新報社

沖縄県企画部

一 目 次

おきぎんふるさと振興基金	1p
おきなわアジェンダ21県民会議	3p
沖縄子どもの未来県民会議	5p
沖縄県労働金庫	7p
沖縄県地域づくりネットワーク	9p
生活協同組合 コープおきなわ	10p
公益社団法人 沖縄県地域振興協会	11p
公益財団法人 沖縄県文化振興会	13p
りゆうぎんユイマール助成会	15p
みらいファンド沖縄	17p
株式会社 琉球新報社	19p
社会福祉法人 沖縄県共同募金会	21p
社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会	23p
(参考) 各団体の公募スケジュール一覧	25p

おきぎんふるさと振興基金

那覇市久茂地 3 丁目 10 番 1 号

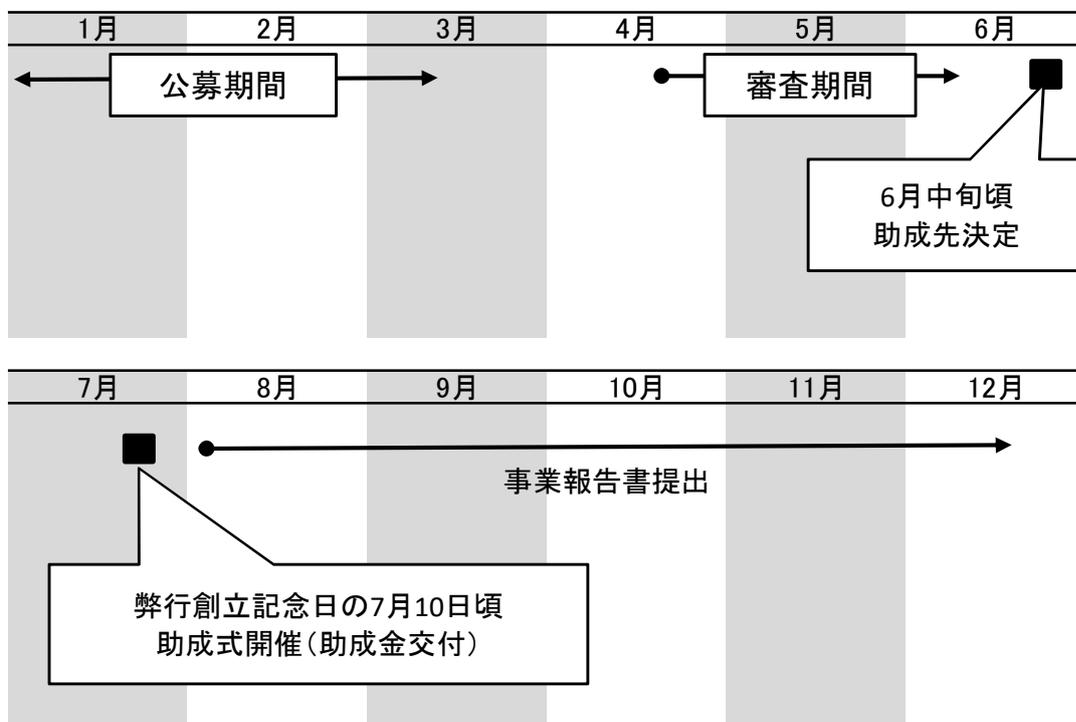
電話番号 098-869-1253

ホームページ <https://www.okinawa-bank.jp/opf/index.html>

(E-MAIL) kikaku6@okinawa-bank.co.jp

主な助成事業名	おきぎんふるさと振興基金 沖縄県の産業振興、伝統文化、学術研究に励む人々を支援する目的で、年1回（当行創立記念日）助成金を授与しております。	
対象領域	上記分野において功績・実績があるか、又は研究中で将来性があるとみとめられる個人、団体、企業商店会、事業組合等	
募集に関して	募集時期	12月（年1回）
	助成決定時期	6月
	支払時期	7月
	自己負担率	なし
	助成金額	最大 100 万円
	助成総額	500 万円
	選考方法	選考委員会による選考

公募スケジュール（平成30年度(2018年度)の例）



※平成30年度(2018年度)の公募スケジュールを記載しています。各年度でスケジュールが動くこともありますので、応募の際は沖縄銀行のホームページでご確認下さい。

助成した事業の内容（平成30年度の採択団体を紹介）

団体名	テーマ
沖縄での牡蠣養殖を実現させる研究会代表世話人 安里 積秀	沖縄に生息する牡蠣を通じた自然環境を活かした地域振興の取組み
はねじコスモスフェスティバル実行委員会委員長 平 光男	はねじコスモスフェスティバル2019
芭蕉布勉強会 野村 陽子	芭蕉布原産地の現状に関するシンポジウムの開催
与那原 恵	「琉球切手」から解き明かす戦後沖縄の美術家たちの足跡
琉球三線楽器保存・育成会会長 宜保 榮治郎	特別展示「沖縄が誇る家宝の三線展」・その他関連事業
くもじ地域自治会会長 東恩納 寛治	くもじ鯉のぼりフェスタ

※助成した団体と事業内容は、[沖縄銀行のホームページ](#)で公開していますので、ご参照ください。

おきなわアジェンダ 21 県民会議

南城市大里字大里 2013 番地 一財) 沖縄県公衆衛生協会内

電話番号 098-945-2686

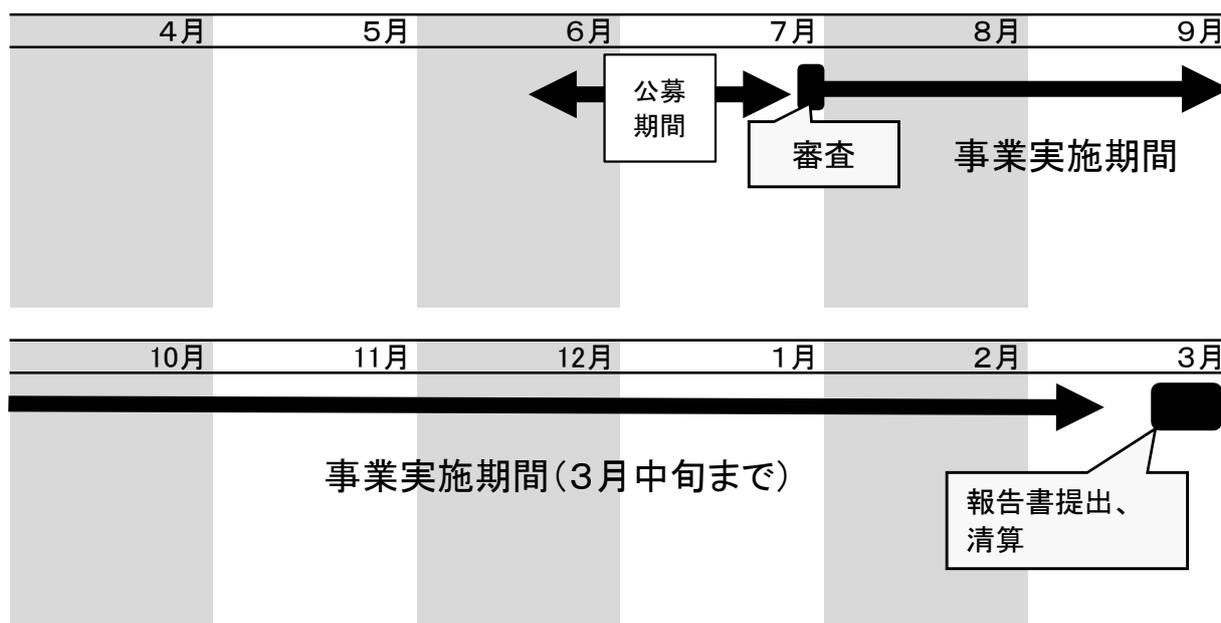
ホームページ <https://agenda21.jp/>

(E-MAIL) info@agenda21.jp

主な助成事業名	NPO等環境ボランティア活動支援事業 環境保全団体・個人が実施する環境保全活動を支援する。	
対象領域	【沖縄県内】における・海岸、河川、山林、地域での清掃・美化・緑化活動・環境保全の為のセミナー・ワークショップ・講演会等の開催・環境教育・地球温暖化対策・観察会・調査会・サンゴ礁の保全活動 など ※本県民会議会員以外が応募する場合、支援金採択後、構成団体（員）として入会必要。	
募集に関して	募集時期	6月～7月
	助成決定時期	7月～8月
	支払時期	請求書を受理した日から2週間以内
	自己負担率	なし
	助成金額	最大4万円
	助成総額	20万円
	選考方法	事務局による書類審査
その他コメント	これから活動を始めたい初心者大歓迎です。	

公募スケジュール(平成30年【2018年度】の例)

NPO等環境ボランティア活動支援事業



※平成30年【2018年度】の公募スケジュールを記載しています。各年度でスケジュールが変動することもありますので、応募の際には本県民会議ホームページ等でご確認ください。

助成した事業の内容(平成30年【2018年度】の採択者)

NPO等環境ボランティア活動支援事業

採択者名	主な活動地	事業名	事業内容
特定非営利活動法人エデンプロジェクト	那覇市内	生ごみの有効利用を体験しよう!	地域の保育園や学童の保護者を対象とした、生ごみを事業所内のたい肥ステーションでたい肥化し、資源として再利用するため取り組み
名城大学国際学群新垣ゼミナール	名護市内	バードウォッチングを通しての地域自然資源の保全・利活用について	バードウォッチングやエコツーリズムの専門家を招へいし、沖縄におけるバードウォッチングの促進と地域活性化を学習するシンポジウムの開催
諸見 みどり (沖縄県地球温暖化防止活動推進員)	那覇市内	ストップ温暖化!! 明日明日じゃもう凌げない! 楽しみながら速実践!	地球温暖化の緩和と適応を、子どもから大人まで生活の中の工夫でこなせるための自然観察会、清掃活動、環境保全セミナーの開催
エコールママステーション	糸満市内	生ごみを生かそう!	資源循環に対する意識の向上を目的に、こども達と段ボールコンポストを使用した堆肥作りと苗木栽培の体験、及び紙芝居を使った講座の開催
北限のジュゴン調査チーム・ザン	名護市内	沖縄のジュゴンの生息地保全のためのフィールド調査及び啓蒙活動	沖縄に現存するジュゴンの生息環境調査、及びジュゴンと地域の関わりを歴史的・文化的背景の観点から調べ、ジュゴンの保護に繋げる

沖縄子どもの未来県民会議

那覇市泉崎 1-2-2 (沖縄県子ども未来政策課内)

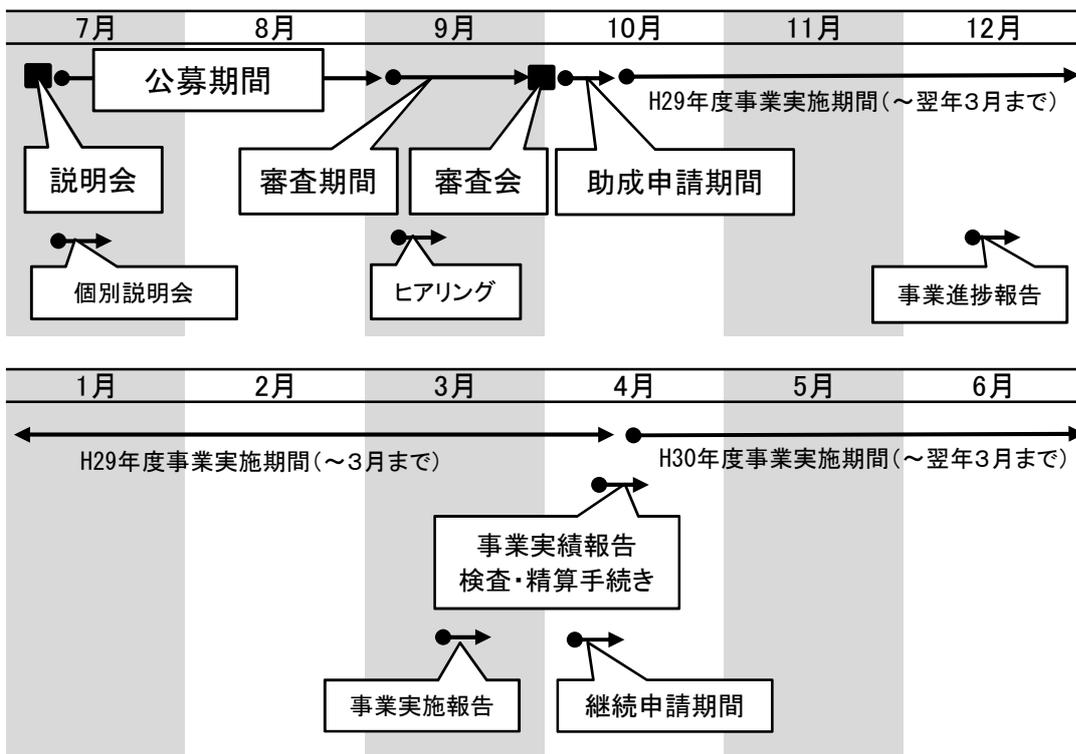
電話番号 098-866-2100

ホームページ <https://www.okinawa-child-future.jp/>

(E-MAIL) aa031607@pref.okinawa.lg.jp

主な助成事業名	子ども未来ジョイントプロジェクト助成事業 沖縄子どもの未来県民会議の会員が協同で取り組む子どもの貧困対策に資する事業に対する助成。同助成事業は沖縄子どもの未来県民会議に寄せられた個人や企業からの寄付金を財源に実施していることもあり、寄付状況等に応じて新規募集を検討することとしております。	
対象領域	沖縄子どもの未来県民会議会員 ※ 2分野以上の構成会員が協同で取り組む事業であること	
募集に関して	募集時期	不定期
	助成決定時期	不定期
	支払時期	事業完了後清算。但し一部概算払いも可能。
	自己負担率	助成上限額までは10分の10
	助成金額	最大500万円
	助成総額	1,068万円
	選考方法	審査会により決定

公募スケジュール (平成29年度(2017年度)の例)



※平成30年度(2018年度)は公募を行う予定がないため、平成29年度(2017年度)のスケジュールを記載しています。また、平成29年度(2017年度)においても、年度途中から開始した新規事業であるため、通年のスケジュールとは異なる可能性があります。

次年度以降、公募を行う際は沖縄子どもの未来県民会議ホームページにおいて、ご案内しますのでご確認ください。

助成した事業の内容（平成29年度の採択3事業8団体を紹介）

団体名	市町村	事業名	事業内容
(株)KPG HOTEL & RESORT コザロータリークラブ	沖縄市	美さと児童園支援事業及び 就職・進学支援事業	美さと児童園の子ども達に対して、働く意識の向上を目的に、パソコンスキル講習支援、就労体験や県外の企業視察等を行う。
NPO法人エンカレッジ NPO法人フードバンク セカンドハーベスト沖縄 (公財)沖縄県労働者 福祉基金協会	那覇市	食と学びと働くを通じた 子どもの貧困対策事業	生きづらさを抱えている子どもや高校生、若者とその属する世帯に対して、“食”と“学び”と“働く”をキーコンセプトとして長期的な視点での支援を行う。
NPO法人青少年 自立援助センターちゅ らゆい 沖縄県中小企業家同 友会 (有)日建開発	那覇市	就労・住宅支援を伴う 子どもの暮らし応援事業	貧困等を背景としている子どもに対して、働くから働き続けるまでをサポートする就労支援と、家庭から離れて共同生活を体験できる住宅支援を行う。

沖縄県労働金庫

那覇市旭町 1 番地 9

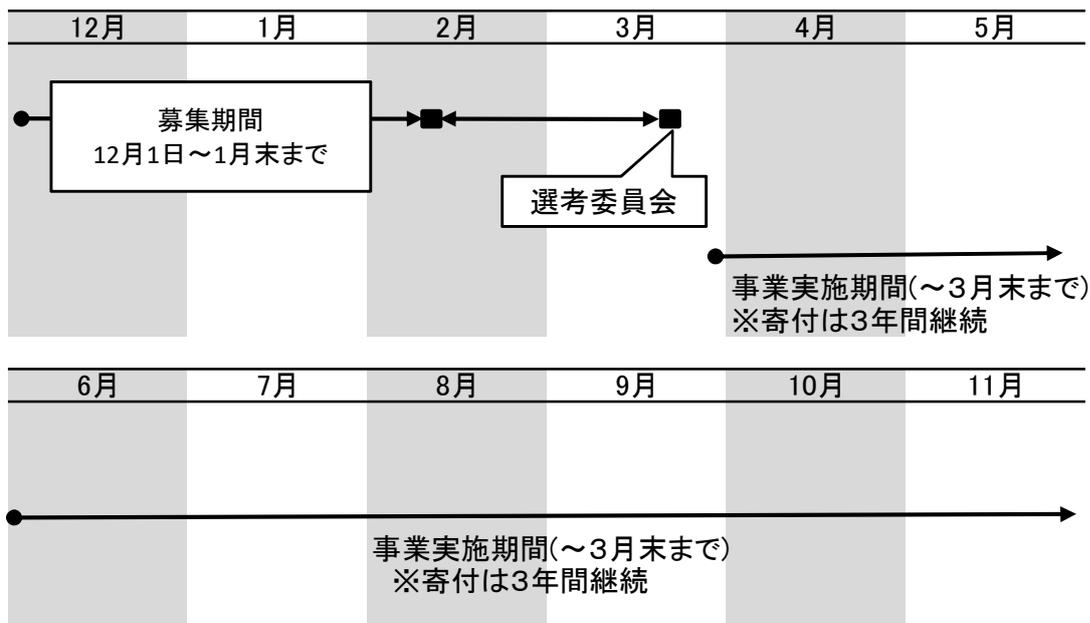
電話番号 098-861-1936

ホームページ <https://okinawa-rokin.or.jp>

(E-MAIL) keiej_toukatsu@okinawa-rokin.or.jp

主な助成事業名	ろうきん・わしたシマづくり運動基金 〈ろうきん・わしたシマづくり運動基金〉は、夢と活力に満ちた地域社会づくりを目的に、沖縄県内で経済、福祉、環境、文化に関わる活動に取り組む非営利団体等を支援する基金です。沖縄ろうきんATM、または提携するイオン銀行ATMのお取り引き（お引き出し、ご入金）に応じて寄付金額を積み立て、地域で活躍する非営利団体等へ寄付することで、その活動を支援します。	
対象領域	原則として、主たる事務所が沖縄県内にある非営利団体等	
募集に関して	募集時期	毎年の募集要領で定めます。（年1回）2018年度については12月以降を予定。（ろうきんHPにて掲載）
	助成決定時期	毎年の募集要領で定めます。2018年度については3月以降を予定。（ろうきんHPにて掲載）
	支払時期	毎年の募集要領で定めます。2018年度については4月を予定。
	自己負担率	なし
	助成金額	最大15万円（2017年度）
	助成総額	100万9,497円（2017年度）
	選考方法	〈ろうきん〉の会員代表、有識者等で構成する選考委員会により、寄付金額、寄付期間等を決定
その他コメント	募集は、自薦または①地区推進委員会、②団体会員、③労働団体、④中間支援組織、⑤有識者、⑥金庫職員等からの他薦といたします。また、助成期間は原則、3年間としています。団体の規模や、活動内容によって変更する場合がございます。	

公募スケジュール（平成30年度(2018年度)の例）



※平成30年度(2018年度)の公募スケジュールを記載しています。各年度でスケジュールが動くこともありますので、応募の際はろうきんホームページや店頭チラシにてご確認ください。

助成した事業の内容（平成29年度の寄付団体13件を紹介〈内4件はH29年新規寄付先、9件は継続寄付団体〉）

団体名	市町村	目的	事業内容
医療ケアを必要とする子どもと親の会 あまいるの会	宮古島市	医療ケアを必要とし満足以外で社会的交流を行えない親と子どもの関わりへの支援	1.会員同士・社会的交流を促進するためのイベント活動 2.イベント時の医療ケアの手助け 3.ボランティア団体として、福祉事業等への協力 4.その他本会の目的を達成するために必要な活動
特定非営利活動法人 防災サポート沖縄	沖縄市	住民・自治会など地域コミュニティや保育所・介護施設などの災害弱者が必要とする防災・減災に係る事業のうち、行政の公助事業を補完する事業を行う	1.防災マニュアルの策定支援 2.次世代を担う子どもたちへの防災福祉事業等への協力 3.自主防災組織の結成支援と結成後の活動支援 4.防災公園 5.津波避難ビル 6.防災IT推進事業 7.その他の事業(物品販売事業)
宮古島 緘黙っ子の親の会(ゆりの会)	宮古島市	緘黙児の保護者が情報公開や勉強会を行い、学校・地域において子どもたちが安心して成長できるよう緘黙症への理解・支援・周知を図る	1.子どもたち支援のための勉強会 2.保護者、支援者との交流会 3.緘黙症について、学校・地域への啓蒙普及
沖縄県難聴・中途失聴者協会	那覇市	県内の難聴者、中途失聴者の社会的地位及び福祉の向上並びに相互の親睦と発展を図る	1.会員の社会参加促進活動に関すること 2.会員の情報保障に関すること 3.講演会、講習会、研究会、大会の開催及び参加に関すること 4.障害者団体及び福祉団体との連携に関すること 5.行政機関との連携及び行政への請願に関すること 6.会員相互の親睦に関すること
特定非営利活動法人 ライフサポート ささえ愛	那覇市	子育て支援、高齢者及び障がい者支援に関する事業、就労および生活全般の自立支援に関する事業、これら事業に必要な人材育成を目的とした研修・講習会を行い、地域福祉の向上に寄与する。	1.子育て支援に関する事業 2.高齢者・障がい者保健福祉サービス事業 3.就労および生活全般の自立支援に関する事業 4.地域福祉のための人材を育成するための研修・講習会などの事業 5.介護保険法に基づく介護サービス事業 6.障がい者自立支援法に基づく障がい福祉サービス事業 7.地域の福祉、就労および生活全般に関する講座や研修、相談事業 8.上記事項に係る調査・研究
尚巴志の語り部(ぶ)	南城市	郷土に根ざした読み聞かせ活動(事業)を行うことにより、地域での読み聞かせ活動の発展に寄与するとともに子ども達や市民が郷土に誇りを持つきっかけを提供する。	1.読み聞かせ活動及び普及活動 2.読み聞かせのためのコンテンツの制作 3.読み聞かせに関わるイベント等のプロデュースおよび実施 4.読み聞かせサークルのネットワークを強化する活動 5.その他、目的の達成に必要な活動
沖縄県認知症行方不明者家族の会	北谷町	専門機関と連携し、認知症への理解を深めるための啓発活動を行うとともに、認知症を患っているご本人と家族への支援・援助を行う。さらに認知症行方不明者捜索の援助活動および支援活動を行う	1.講習会や研修等での関係期間や諸団体への働きかけなどの活動 2.認知症行方不明者捜索等の支援・援助活動 3.各機関や個人と連携し、地域で高齢者に対しての見守りネットワーク等の仕組みづくりや啓発活動等へのアドバイス
笑いヨガ 沖縄	那覇市	『ラフターヨガ(笑いヨガ):笑う健康体操』で、健康長寿・幸福平和な未来を創る	沖縄県内各地で、無料または低価格で笑いヨガを開催
学習支援ひろば 「くじら寺子屋」	沖縄市	小学校から高校生までの子どもたちが、学び遊び、おやつがでるという居場所づくりを提供し、さらには役所・支援機関とも連携しながら地域全体で子どもたちの活動を支える	1.小学校から高校生までの子どもたちが、学び遊び、おやつがでるという居場所の提供 2.「不登校児への支援」、「保護者の相談所」の提供 3.子どもたちの好奇心を刺激するため「JAのお仕事体験」「沖縄高専オープンキャンパス体験」「美ら島自然学校体験」や工作・実験も行う
特定非営利活動法人 宮古島の環境ネットワーク	宮古島市	広く一般市民に対して宮古島諸島の自然環境及び生態系に親しみ、その自然環境の維持、保全を目的とした活動、環境保護意識の普及・啓発等の指導者育成事業を行う	1.海岸清掃事業 2.海洋調査事業 3.教育事業 4.その他目的を達成するために必要な事業
名護市学習支援教室	名護市	市内の生活困窮者の児童生徒の学習支援や居場所づくりを行う	1.教科・領域等の学習支援 2.学習旅行やスポーツ、レク等の活動支援等
大石公園まちづくり委員会	那覇市	大石公園を活動の拠点とし、「ゆり祭り」、「ひまわり祭り」、「地域交流グランドゴルフ大会」などの地域のイベントを創設し、高齢者・若者・子どもたちとの交流を図り、地域の活性化や子ども達の健全育成に寄与する	1.大石公園を花の公園として整備し、ボランティアによる花苗木の育成管理を行う。 2.ゆり祭り、ひまわり祭り、地域グランドゴルフ大会、学事奨励、GCG事業開催に必要な活動を行う。 3.大石公園ヒージャー愛好会と連携し、山羊ふれあいや山羊を活用した地域イベントの興業活用を行う。 4.その他、事業の目的達成のための調査研究、関係機関との交流、情報交換、現地視察などを行う。
沖縄徒走ランナーネットワーク 八重山支部	石垣市	一人で走ることに支障のある視覚障がい者(ローランナー)のランニング(ウォーキングを含む)ライフを支援するとともに、会員相互の親睦、交流を図る	1.日常練習やレースにおけるローランナー伴走と、これらに関する支援活動 2.伴走ボランティア育成講習会の開催。 3.ローランナーの拡大に関すること。 4.会員の親睦、交流に関すること。 5.類似団体との交流に関すること。 6.その他本会の目的達成に必要なこと。

沖縄県地域づくりネットワーク

南城市大里字大里 2013 番地 一財) 沖縄県公衆衛生協会内
電話番号 098-945-2686

ホームページ <http://okichinet.okinawa/>
(E-MAIL) okichinet@koeikyo.com

主な助成事業名	市民活動団体助成事業 会員の市民活動に対する支援	
対象領域	市民団体会員 ※非会員ならば会員になっていただくこと	
募集に関して	募集時期	1次募集：6月～7月 2次募集：状況を見て追加募集
	助成決定時期	1次募集：7月
	支払時期	請求書を受理した日の翌月末日まで
	自己負担率	制限なし
	助成金額	最大 10 万円
	助成総額	20 万円
	選考方法	書類審査及び運営委員会審査

平成31年度の助成事業募集については未定です。

生活協同組合 コープおきなわ

浦添市西原 1-2-1

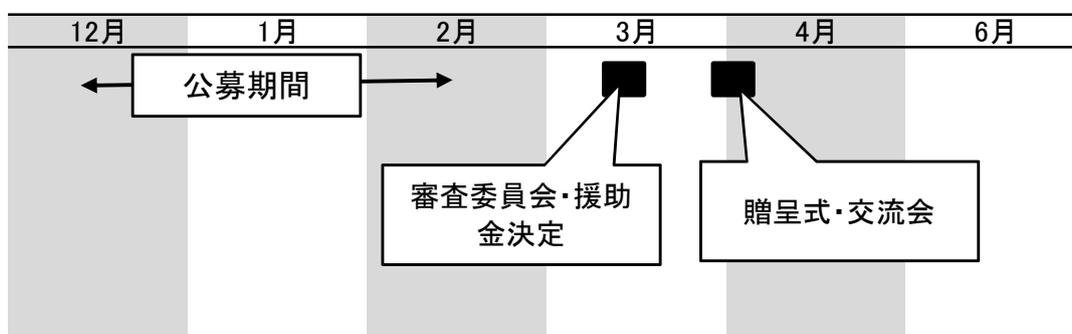
電話番号 098-879-1144

ホームページ <http://www.okinawa.coop>

E (E-MAIL) matuda@okinawa.coop

主な助成事業名	お年玉募金 「お年玉募金」は、“世界の子どもたちの権利が守られ、平和に、健やかに成長できること”を願い、1984年から毎年取り組んでいます。	
対象領域	ボランティア団体（沖縄県全域） ※ボランティア団体とは概ね、沖縄県内の児童福祉（障がい児、要保護児童、母（父）子家庭、子育て支援に関わり、子ども（概ね18歳以下）を対象に支援を主たる目的に行う団体を言います。	
募集に関して	募集時期	毎年1～2月（年1回）
	助成決定時期	2月末
	支払時期	3月中旬
	自己負担率	なし
	助成金額	最大5万円

公募スケジュール（平成30年度(2018年度)の例）



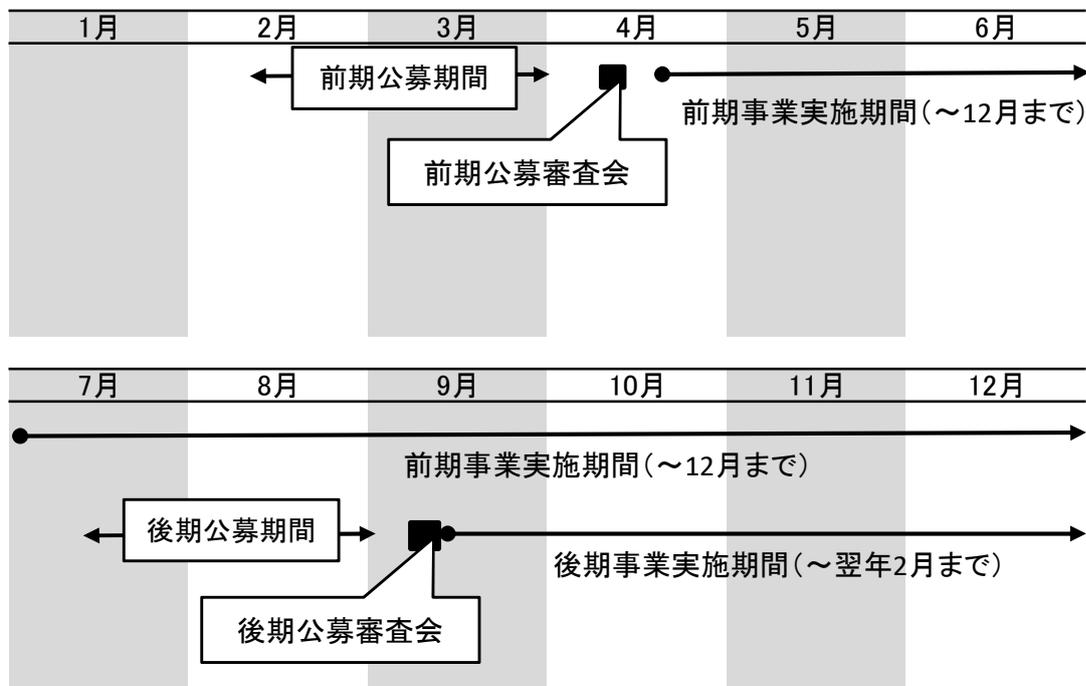
※応募の詳細はコープおきなわHP(12月14日～)をご覧ください」

公益社団法人 沖縄県地域振興協会

那覇市旭町 116 番地 37 自治会館 6 階
 電話番号 098-862-9390
 ホームページ <http://oflp.jp>
 (E-MAIL) info@oflp.jp

主な助成事業名	地域活性化助成事業（第1部） 地域づくり団体の行う自主的かつ主体的な地域づくりの取り組みを支援することにより、地域の振興及び活性化の促進に寄与することを目的として対象経費の90%を助成する。	
対象領域	沖縄県内の地域づくり団体（自治会、NPO、その他任意団体）※要市町村推薦	
募集に関して	募集時期	前期：前年度の2月中旬～3月下旬、 後期：当年度の7月中旬～8月下旬
	助成決定時期	前期：4月中旬 後期：9月中旬
	支払時期	請求書を受理した日の翌月末日まで
	自己負担率	10%
	助成金額	最大 30 万円
	助成総額	783 万 8 千円
	選考方法	審査委員による審査
その他コメント	助成金の内容や申請方法等についてのご質問・ご相談など、お気軽にお問い合わせください。	

公募スケジュール（平成30年度(2018年度)の例）



※平成30年度(2018年度)の公募スケジュールを記載しています。各年度でスケジュールが動くこともありますので、応募の際は協会ホームページでご確認下さい。

助成した事業の内容（平成29年度の採択団体35件のうち12件を紹介）

団体名	市町村	事業名	事業内容
国頭村宜名真区	国頭村	伝統漁法シーラ(フーヌイユ)釣り体験	地元の海人の伝統的な漁法でシーラ釣りを体験してもらい、加工(さばき、天日干し)及び試食を実施。
与那城平安座自治会	うるま市	伝統文化の継承と歴史的遺産の取り組みシンポジウム	「ウスデーク」や「ハンタ道」などの伝統文化について、勉強会、シンポジウム及び講演会を開催。
つきしろ自治会	南城市	つきしろ芸術展覧会『秋の文化祭』事業	集落の芸術作家の作品や外部より招致した芸術作家の作品を展示。
豊見城市我那覇自治会	豊見城市	復活！笑顔とびかう！夏祭り	移住者が急速に伸びている地域だが、自治会加入率は減少傾向にある。自治会総ぐるみで約40年ぶりに夏祭りを開催。
志多伯伝統文化保存会	八重瀬町	歴史的文化遺産保存活用事業	志多伯字内には湧水をはじめ御嶽や石獅子等の歴史的な文化遺産が多く存在している。これらの文化遺産を地域全体で継承していくために、パンフレットを作成し、それを基に文化遺産巡りを実施。
うるま市水と緑を考える会	うるま市	天願川を活用した地域活性化事業	天願川を活用した地域づくりに関して、河川活用の原点である「川遊び」の部分に焦点をあて、シンポジウムを開催。
NPO法人 街のえんがわ山桃	沖縄市	介護疲れを吹き飛ばせ ～介護者の癒し方を探ろう～	介護者に焦点を当て、孤独な介護者を作らないシステムや地域及び仲間のサポートによる介護者を癒やす方法を探り、仕組みを構築するために、ワークショップ及びシンポジウムを開催。
特定非営利活動法人 あきみよ	浦添市	浦添市地域特産品でた桑茶の魅力について(講演会)	健康食材として新たな価値を共有するために、地域特産品であるた桑茶の一般市民向けの無料講演会を開催し、今まで開発したレンピを小冊子にして配付。
一般社団法人羽地ネットワーク	名護市	風水のまち並みの保全と地域活性化事業	専門ガイドの講師を招き、地元住民も一緒に風水思想により形成された真喜屋集落を散策して再認識し、地域住民の手でマップを作成し、地域ガイドを育成する。
糸満中学校PTA	糸満市	キャリア教育×地域連携 起業ワークショップin糸満中学校	起業に必要な「事業、資金計画」「プレゼン力」「広報宣伝力」「接客マナー」等に関するワークショップを開催する。その中で中学校生徒が作成した事業計画をプレゼンテーションし、表彰。
阿波連小学校PTA	渡嘉敷村	誇りと愛着を育む愛郷の心運動	阿波連地区の誇りと愛着を育む運動として、伝統芸能発表、景観整備の一環として花の植樹及び環境保全のワークショップを開催。
今帰仁村諸志子ども会	今帰仁村	子ども会(地域)で取り組む防災教育 -「命を守り・生きる力」を身につける-	自然災害から「命を守り・生きる力」を身につけるために、ワークショップ及び講演会を開催。

※助成した団体と事業内容は、協会のホームページで公開していますので、ご参照ください。

公益財団法人 沖縄県文化振興会

那覇市小祿 1831-1 沖縄産業支援センター6階 605号室

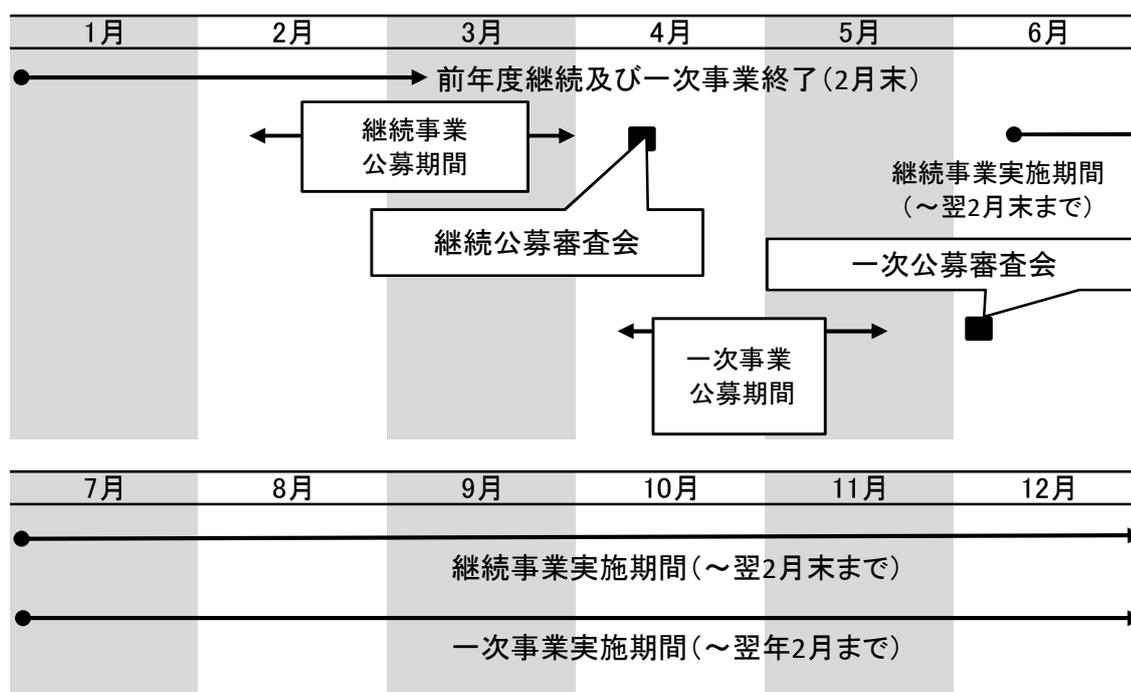
電話番号 098-987-0926

ホームページ <https://www.okicul-pr.jp/>

(E-MAIL) pdpo@okicul-pr.jp

主な助成事業名	沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業 沖縄県内の文化芸術活動が持続的に発展する環境を形成することを目的に、①「文化芸術活動の持続化に向けた運営上の課題解決の取り組み」、②「文化芸術の享受者の拡大に向けて魅力的な創造発信を行う取り組み」、③「文化芸術資源を活用して地域の諸課題の解決を図る取り組み」の3つの区分の取り組みを公募しています。	
対象領域	文化芸術に関わる事業を行う団体	
募集に関して	募集時期	毎年4月(一次)、6月頃(二次:ただし一次の採択状況により実施しない場合がある)
	助成決定時期	5月頃(一次)
	支払時期	概算払い(交付額の半額:概算請求日による)、精算払い(翌4月頃)
	自己負担率	1年目1割、2年目2割、3年目3割
	助成金額	区分①②上限500万円、区分③上限1000万円
	助成総額	6,777万1千円
	選考方法	書類、プレゼンテーション
その他コメント	文化芸術の社会的役割の広がりを受け、昨年度より「文化芸術資源を活用して地域の諸課題の解決を図る取り組み」が支援対象になりました。子どもの育成や貧困、福祉、まちづくり等関係諸機関と連携して取り組む文化芸術を活かした社会的な事業を実施している方の応募をお待ちしています。また、毎月20日には「ぶんかとほじょきんそうだん会」も実施していますので、お気軽にご相談ください。	

公募スケジュール (平成30年度(2018年度)の例)



※平成30年度(2018年度)の公募スケジュールを記載しています。各年度で応募方法が異なりますので、応募の際は弊振興会ホームページをご確認ください。

助成した事業の内容（平成30年度の採択団体19件を紹介）

団体名	市町村	事業名	事業内容
一般社団法人 おきなわ芸術文化の箱	那覇市	劇場を活用した創造交流基盤形成事業	民間小劇場「アトリエ銘苅ベース」を拠点に、舞台芸術を支える人材の育成、支援者の創出等に取り組む。
株式会社 クランク	那覇市	沖縄とアジアを結ぶ音楽ネットワーク構築事業	沖縄とアジアの音楽ネットワークの構築と、アジアにおける音楽プラットフォーム「Trans Asia Music Meeting」を開催。
合資会社 沖縄時事出版	全県・東アジア	沖縄の出版文化を通じた東アジアへの事業展開の推進	東アジア出版人、図書館等との協力体制を広げ、沖縄出版文化の東アジアにおける事業展開を推進する。
株式会社 ククルビジョン	那覇市	映画を通じて異文化理解を深め沖縄の才能を育てる映画祭<KIFFO>の長期運営基盤作りと、自発的に行動する人を育てるワークショップ関連事業	子どもたちが運営を担う子ども映画祭(KIFFO)の運営基盤の強化と、県内映画人材(吹き替え)の育成等を行う。
一般社団法人 エーシーオー沖縄	宮古島市・石垣市	わした島子どもアート	子どもたちのための国際的に優れた舞台を県内各地に広げるため、地域で活動する方々と連携し公演に取り組む。
特定非営利活動法人 琉球交響楽団	宮古島市	まちなかコンサートを活用した芸術文化発信事業	まちなかコンサート(宮古島)を開催、クラシックの普及と認知度の向上をめざし、安定した運営体制を構築する。
株式会社 シネマ沖縄	全県	地域の8mm映画オープンデータ実証実験によるデジタルアーカイブ・ネットワーク推進事業	県内デジタルアーカイブの連携を強化し、8mmフィルムのオープンデータ化とその利活用の実証実験等を行う。
株式会社 TEAM SPOT JUMBLE	全県	社会的課題に向き合う演劇ワークショッププログラム研究・開発	教育・福祉・地域・企業等における人材育成の一環で、演劇を活用したワークショップのプログラム開発を行う。
特定非営利活動法人 地域サポートわかさ	那覇市	移動式屋台型公民館を活用した地域住民主体の「つどう・まなぶ・むすぶ」創造拠点創出事業	那覇市曙に移動式公民館「パーラー公民館」を設置、アートワークショップ等により地域住民との協力体制を構築。
一般社団法人 すでいる	那覇市・糸満市・濟州市(韓国)	「平和と鎮魂」をテーマとするネットワーク型国際芸術祭へ向けたアーティスト交流事業	沖縄と濟州(韓国)のアーティストの交流を深め、展覧会を開催、平和をテーマとする国際芸術祭の開催をめざす。
古見公民館	竹富町	映像・記録作成資料を活用した地域文化の次世代育成事業	西表島・古見に伝承されてきた唄や資料を整理・アーカイブし、次世代に継承するための取り組みを行う。
合同会社 白保企画	石垣市	次世代を担う八重山芸能後継者育成支援事業	八重山の子どものために、琉球芸能の実演家によるワークショップ及び鑑賞会を実施、芸能の向上をめざす。
一般社団法人 与那国フォーラム	与那国町	与那国民俗芸能の継承に向けた調査、及び人材育成計画策定事業	先進事例の調査や他地域とのネットワーク形成を通して、民俗芸能を継承するための人材育成計画を策定する。
RYUKYUカマD。プロジェクト	那覇市	琉球料理をツールとして、沖縄の魅力を国内外に発信できる子どもたちを育成するプロジェクト	琉球料理をツールとして、子どもたちが沖縄の歴史や文化を他者に伝えるスキルを養う講座を開発する。
沖縄県三線製作事業協同組合	那覇市	三線文化の普及連携事業	県内外へ三線文化の魅力を伝える取り組みを諸団体と連携して実施する。
まぶいぐみ実行委員会	宮古島市・浦添市	祭祀を記録した写真による地域の精神文化創出に資する事業	祭祀を記録した写真をアーカイブし、地域の中で公開するなど、活用の場を広げる。
漢那ドライブインアートプロジェクト委員会	宜野座村	漢那ドライブインアートプロジェクト2018	廃業しているレストランを活用し、アーティストによる展示会を企画する。
一般社団法人 琉球フィルハーモニック	那覇市	ジュニアジャズオーケストラによる子どもの居場所づくり	プロのジャズ講師や地域の人と協力し、子どもの居場所づくりとしての活動の定着を図る。
一般社団法人 創作芸術レキオス	全県	創作エイサー団体連携強化・普及活動及び自走化に向けた組織の強化事業	創作エイサー協議会の活性化と、子ども達への創作エイサーの普及活動。

※助成した団体と事業内容は、沖縄アーツカウンシルのホームページで公開していますので、ご参照ください。

りゅうぎんユイマール助成会

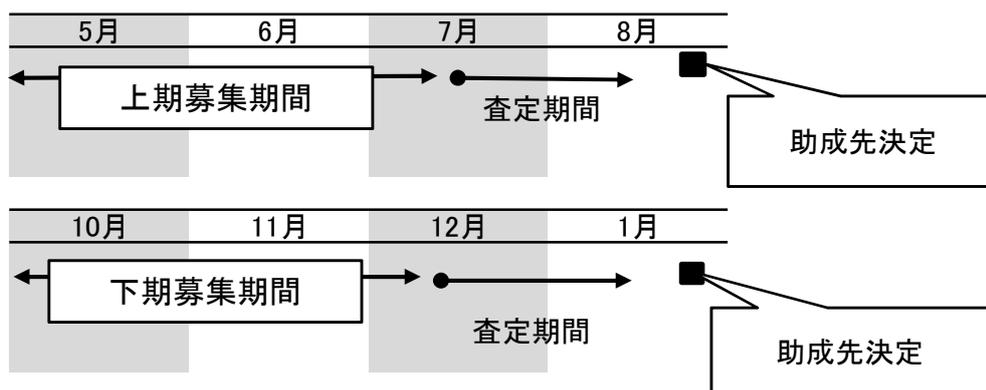
那覇市久茂地 1 丁目 11 番 1 号 (琉銀総合企画部内)

電話番号 098-860-3787

ホームページ <https://www.rvuain.co.jp/>
(E-MAIL) ryugin@ryugin.co.jp

主な助成事業名	りゅうぎんユイマール助成金 りゅうぎんユイマール助成会は、1993年(平成5年)6月に当行の創立45周年を記念して設立した基金です。毎年役員に寄付を募り、さらに同額を銀行が寄付することで基金を造成しています。	
対象領域	沖縄県内において県民のための社会福祉活動、環境保全活動を実施している個人・NPO法人ならびに諸団体 ※営利利目的の団体は対象外 ① 沖縄県内において県民のための社会福祉活動、環境保全活動に関する独創的、先駆的な事業・企画(日常の人件費や交通費は助成対象外) ② 沖縄県内において県民のための社会福祉活動、環境保全活動を実施している団体等の施設・機器の整備等	
募集に関して	募集時期	上期：平成30年5月～6月末日 下期：平成30年10月～11月末日 (年2回)
	助成決定時期	上期：8月、下期：1月
	支払時期	上期：8月中旬、下期：1月中旬
	自己負担率	なし
	助成金額	最大20万円
	助成総額	445万7,000円
	選考方法	運営委員会にて決定

募集スケジュール (平成30年度(2018年度)の例)



※平成30年度(2018年度)の募集スケジュールを記載しています。各年度でスケジュールが変更になることもありますので、応募の際は琉球銀行ホームページでご確認下さい。

助成した事業の内容（平成29年度の助成団体64件のうち下期助成団体27件を紹介）

No.	団体名	市町村	事業名	事業内容
1	一般社団法人 ビクトリーチャー チ子どもの広場in那覇	那覇市	子ども居場所づくりイベント事業	クリスマス会開催事業
2	みどり町5.6丁目放課後クラブ	うるま市	子ども居場所づくりイベント事業	放課後クラブと地域子ども会合同 のクリスマス会開催事業
3	安謝新都心こども広場	那覇市	子ども居場所づくりイベント事業	クリスマス会開催事業
4	わいわいキッズ	うるま市	子ども居場所づくりイベント事業	クリスマスケーキ作り事業
5	石川前原区自治会	うるま市	子ども居場所づくりイベント事業	クリスマス会開催事業
6	平園自治会	西原町	子ども居場所づくりイベント事業	子ども居場所づくりイベント事業
7	中の町っ子こども食堂	沖縄市	子ども居場所づくりイベント事業	お楽しみクリスマス会開催事業
8	横田自治会(地域子ども見守り隊)	読谷村	子ども居場所づくりイベント事業	子どもクリスマス会開催事業
9	学対伊是名支部 ピーチ子供会	伊是名村	子ども居場所づくりイベント事業	クリスマス会開催事業
10	谷茶辺名地子供会	本部町	子ども居場所づくりイベント事業	谷茶辺名地子供会新春もちつき 大会開催事業
11	カフェカナラー	沖縄市	子ども居場所づくりイベント事業	沖縄市登川地域のための新春餅 つき大会開催事業
12	子育てクラブみやぎっ子	浦添市	子ども居場所づくりイベント事業	もちつき大会体験教室開催事業
13	県営沢岨高層住宅自治会	浦添市	子ども居場所づくりイベント事業	子どもクリスマス会・カーサ ームづくり事業
14	上原こども会	西原町	子ども居場所づくりイベント事業	クリスマス会開催事業
15	県営愛知高層住宅自治会	宜野湾市	子ども居場所づくりイベント事業	クリスマス会開催事業
16	小地域福祉ネットワーク津嘉山 ティガネーの会	南風原町	平成29年度下期一般公募	ミニディサービスで使用する冷蔵 庫購入事業
17	南風原町喜屋武がじまる会	南風原町	平成29年度下期一般公募	デジタルカメラ購入事業
18	特定非営利活動法人 みみ	那覇市	平成29年度下期一般公募	利用者のロッカー及び事務所書 棚購入事業
19	沖縄おはなしの会 伝々虫	那覇市	平成29年度下期一般公募	渡部豊子の昔語り講演会事業
20	子ども応援団 笑びん	沖縄市	平成29年度下期一般公募	備品購入事業(アイロン・ミシン・ミ ニコンポ)
21	特定非営利活動法人 まじゅん の会	宜野湾市	平成29年度下期一般公募	障がいがある子どもの療育レク レーション事業
22	真地団地自治会	那覇市	平成29年度下期一般公募	住民主体の介護・予防づくりに向 けた担い手確保事業
23	NPOももやま子ども食堂	沖縄市	平成29年度下期一般公募	子ども居場所づくりスキルアップ 研修講座開催事業
24	兼城ゆいまーる会	南風原町	平成29年度下期一般公募	備品購入事業(ホットプレート、フ ライパン、蒸し器)
25	北部自立生活センター 希輝々	名護市	平成29年度下期一般公募	ピアカウンセリング公開講座開催 事業
26	音訳サークル たんぼぼ	南風原町	平成29年度下期一般公募	備品購入事業(視覚障害者用パ ソコン)
27	はごろも長寿大学同窓会	宜野湾市	平成29年度下期一般公募	むかし遊び教材制作事業

※助成した団体は、琉球銀行ホームページで公開していますので、ご確認ください。

みらいファンド沖縄

那覇市首里池端町 34 2F

電話番号 098-884-1123

ホームページ <https://miraifund.org/>
(E-MAIL) office@miraifund.org

主な助成事業名	寄付と助成のプログラムたくす NPO が市民・社会に対して積極的に情報を発信し、共感を得ることにより、市民・社会からの支援（寄付）を得られるよう、自ら積極的に活動しようとする NPO を支援するものです。と同時に、信頼できる寄付先として、寄付による社会貢献を考える人々に提示することにより、NPO への寄付を促進し、市民が互いに支え合う地域社会の実現をめざします。	
対象領域	沖縄県内に事務所を置く NPO・市民活動団体（法人格の有無は問いません）団体の情報を積極的に公開していること。それを示すものとして、以下の条件を満たすこと。	
募集に関して	募集時期	7月～8月
	助成決定時期	8月末日
	支払時期	助成団体が希望する時期
	自己負担率	なし
	助成金額	助成団体の希望する金額
	助成総額	基本的に上限はありません（原資は寄付金のため集まった金額に依存します）
	選考方法	選考は、「申請書類」と「ヒアリング」の内容、当財団「沖縄 NPO データベース」と日本財団「CANPAN」で開示されている情報を元に、当財団が「助成等選考委員会設置規程」に基づき設置する当プログラム選考会において選考します。
その他コメント	選考は、「申請書類」と「ヒアリング」の内容、当財団「沖縄 NPO データベース」と日本財団「CANPAN」で開示されている情報を元に、当財団が「助成等選考委員会設置規程」に基づき設置する当プログラム選考会において選考します。	

じぶん基金

～ 私の想いを実現できる、私だけの寄付プログラム ～

みらいファンド沖縄では寄付者の想いをかたちにするために、寄付金の使い道に対し条件を決めることができる基金（じぶん基金：じぶんききん）をはじめました。

この基金は、寄付者の課題意識に応える「活動支援」や「こんな人たちのためにお金を使いたい」など想いを実現させることができます。

■あなたの名前が入った基金が作れます

紹介した寄付先とは別に、自分の思いに名前を付けて、独自で基金を作ることができます。基金はいくらからでも作ることができ、事務手続きや選考など、みらいファンド沖縄が行っていきます。

■ご相談ください あなたの沖縄への思いに応えます

基金の支援先はみらいファンド沖縄と打ち合わせを重ね決定を行います。短期間、長期間の支援、新規の事業の応援を行いたいなどご希望にお応えできるよう柔軟に対応いたします。

助成事業の内容

団体名	市町村	事業名	事業内容
NPO乳がん患者の会びんく・ぱんさぁ	沖縄県全域	乳がん患者が「元気に乳がんと闘う」ための環境づくりプロジェクト	浦添市に開設している「びんく・ぱんさぁ リボンズハウス」という、沖縄県内すべての乳がん患者のためのピアサポートサロンの運営
特定非営利活動法人沖縄青少年自立援助センターちゅらゆい	沖縄県全域	子どもの「暮らし」と「働く」を応援する・シェアハウス	シェアハウス事業は、それらの子どもたちが経済的理由に左右されずに将来の夢を実現できるよう応援する事業
琉球フィルハーモニック	沖縄県全域	ジュニアジャズオーケストラによる子どもの居場所づくり	若狭公民館区・那覇中学校区の小学生を対象に「ジュニアジャズオーケストラ那覇ウエスト」のメンバーを集め、プロのジャズ音楽家によるコンサート&ワークショップを開催し、子どもたちが気軽に楽器に触れる機会を創出
アルコール・薬物依存症リハビリセンター琉球GAIA	沖縄県全域	アルコール・ギャンブル・薬物の問題に特化した総合リハビリセンターの新設	依存症の問題を抱えた方々の宿泊リハビリテーション・通所リハビリテーション・生活支援事業・依存症に関する調査研究・予防啓発事業の拡充
募集により助成先を決定	沖縄県全域	宮里大八国際交流基金(じぶん基金)	沖縄の中高生に対し、一度、世界に飛び出し、世界にいる同世代の子ども達と出逢うための旅費・滞在費を助成
募集により助成先を決定	沖縄県全域	新崎盛暉平和活動奨励基金(じぶん基金)	沖縄の歴史を踏まえ、沖縄の平和と人権を守り、沖縄を世界の平和の拠点とする市民の創造的実践活動、研究活動を助成
募集により助成先を決定	沖縄県全域	まちと子ども基金	子どもたちを地域(まち)が支えていける環境づくりをめざし、課題の解決をめざす事業・調査を行うNPOに対し助成

株式会社 琉球新報社

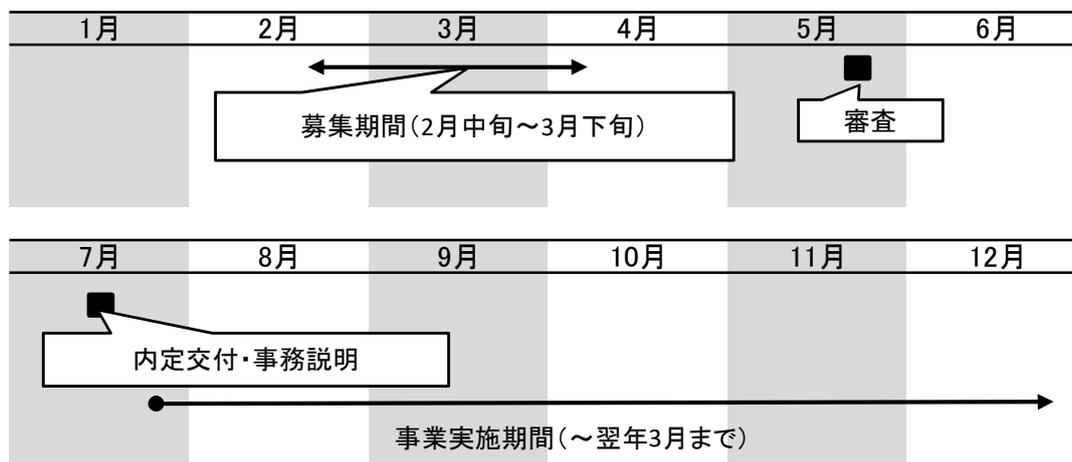
那覇市泉崎 1 丁目 10 番 3 号

電話番号 098-865-5111

ホームページ <http://ryukyushimpo.jp/>
(E-MAIL) soumu@ryukyushimpo.co.jp

主な助成事業名	りゅうちゃん子どもの希望募金 貧困等を理由に地域から孤立しがちな子どもたちの育ちと学びを支援することを目的に沖縄県共同募金会と協働で、赤い羽根共同募金の一環「りゅうちゃん子どもの希望募金」を実施しています。集まった募金は共同募金会を通して、子どもや子育て世帯を支える取り組みを行う民間団体に助成しています。	
対象領域	子どもや子育て世帯を支える取り組みを行う民間団体 ※応募制限あり	
募集に関して	募集時期	2月中旬から3月下旬
	助成決定時期	6月
	支払時期	7月、11月、年度末の3回
	自己負担率	総事業費総額の20%
	助成金額	事業費総額の80%以内かつ上限50万円
	助成総額	毎年の募金実績額に基づき助成
	選考方法	書類選考
その他コメント	県民から募金を募る形で、運営には県共同募金会様の多大なご支援をいただいています。	

公募スケジュール（平成29年度(2017年度)の例）



※りゅうちゃん子どもの希望募金による助成事業は沖縄県共同募金会にて実施しています。詳細は沖縄県共同募金会へお問合せください。

※平成29年度(2017年度)の公募スケジュールを記載しています。各年度でスケジュールが動くこともありますので、応募の際は沖縄県共同募金会でご確認下さい。

りゅうちゃん子どもの希望募金助成(配分) (※一部)

助成団体、助成対象などの詳細については沖縄県共同募金会へお問合せください。

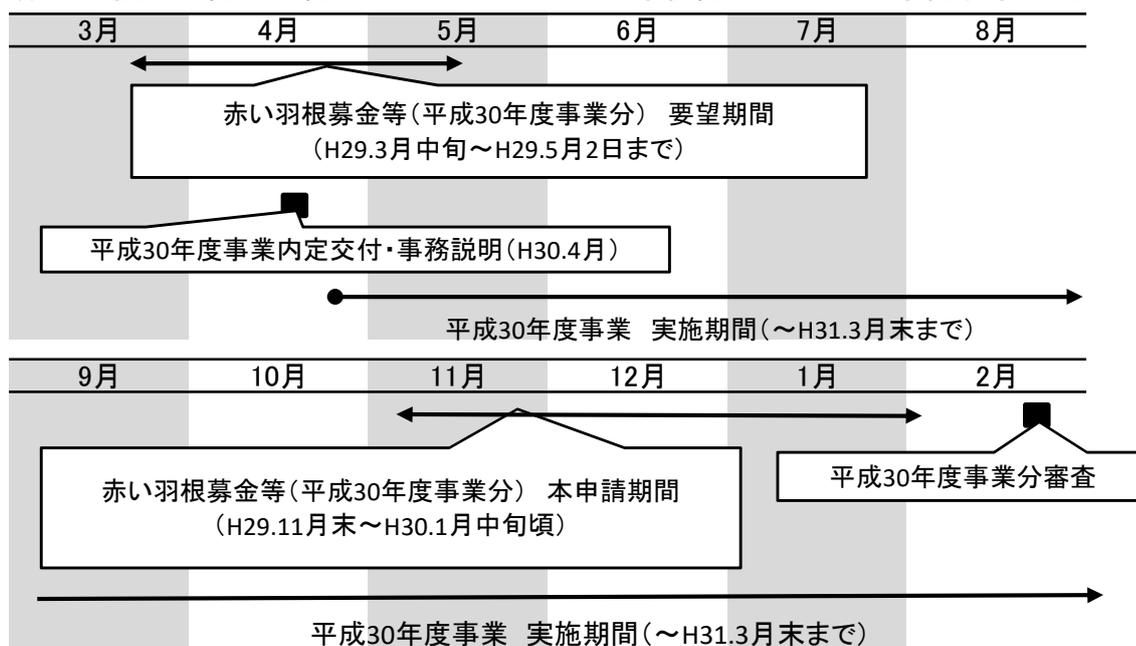
法人団体名	市町村	事業名	内定額(円)
中の町っ子こども食堂	沖縄市	中の町っ子こども食堂	500,000
非営利活動団体HOPELOVE	うるま市	「食のセーフティネット」訪問支援配食(アウトリート)による生活困窮世帯支援事業	500,000
一般社団法人 ビクトリーチャーチ	那覇市	子供の広場in那覇	500,000
学習支援ひろば くじら寺子屋	沖縄市	子どもの居場所家賃・建物補修補助事業	500,000
貧困・チャイルドサポートグループ ワンネスの会	うるま市	無料塾と居場所「虹の寺子屋」	500,000
NPO法人 サポートセンターゆめさき	北中城	不登校・ひきこもり児童生徒への居場所および育成支援事業	400,000
NPO法人 Okinawa Hands-On NPO	浦添市	命繋じ糸繋じ！児童館サラバンジープロジェクト	300,000
にじのはしファンド	那覇市	社会的養護退所後のアフターケア『実家プロジェクト+(プラス)』	500,000
日本こどもみらい支援機構	那覇市	プライベートシェルター事業	500,000
NPO法人 子どもシェルターおきなわ	那覇市	子どもシェルター事業	400,000
NPO法人 こども家庭リソースセンター沖縄	沖縄市等	ファミサポ支援「てい～だ基金事業」	500,000
一般社団法人沖縄県里親会	那覇市	児童養護施設等退所児童の自立生活支援	450,000
沖縄市社会福祉協議会	沖縄市	法外援護事業	150,000
宜野湾市社会福祉協議会	宜野湾市	緊急一時生活支援事業 「輝け子ども夢・希望・応援助成事業」	150,000
浦添市社会福祉協議会	浦添市	緊急一時支援事業	150,000
西原町社会福祉協議会	西原町	緊急生活援護事業	70,000
南風原町社会福祉協議会	南風原町	子ども等貧困対策支援事業	50,000

社会福祉法人 沖縄県共同募金会

那覇市首里石嶺町 4-373-1 県総合福祉センター西棟 4 階
 電話番号 098-882-4353
 ホームページ [http:// www.okishakyo.or.jp/kyoubo/](http://www.okishakyo.or.jp/kyoubo/)
 (E-MAIL) akaihane@okishakyo.or.jp

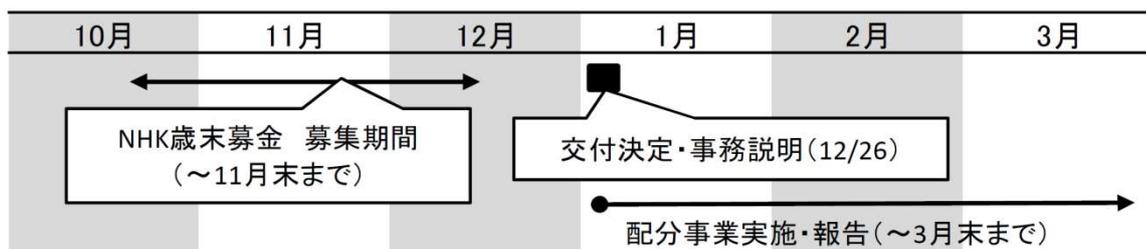
主な助成事業名	赤い羽根共同募金	
対象領域	非営利組織（社会福祉法人、公益法人、一般社団・財団法人、NPO、任意団体）※営利企業（有限・株式会社等）、政治・宗教目的の団体は対象外	
募集に関して	募集時期	3月末頃～5月初旬
	助成決定時期	翌年3月
	支払時期	翌年度末
	自己負担率	事業総額の20%
	助成金額	最大200万円
	助成総額	2,270万5千円
	選考方法	書類選考
その他コメント		
主な助成事業名	NHK 歳末たすけあい募金	
対象領域	非営利組織に限る（NPO法人、任意団体等） ※地域歳末たすけあい運動助成（市町村助成）の重複申請は不可	
募集に関して	募集時期	毎年10月中旬頃～11月末
	助成決定時期	12月下旬
	支払時期	年度末
	自己負担率	事業総額の20%以上
	助成金額	最大10万円
	助成総額	562万4千円
選考方法	書類選考	

赤い羽根共同募金公募スケジュール(平成29年度募金→平成30年度事業の例)



※平成29年度(2017年度)の公募・助成スケジュールを記載しています。年度でスケジュールが変動することがあります。詳細は沖縄県共同募金会ホームページでご確認下さい。

NHK歳末たすけあい募金公募スケジュール（平成30年度(2018年度)の例）



※平成30年度(2018年度)の公募スケジュールを記載しています。各年度でスケジュールが動くこともありますので、応募の際は沖縄県共同募金会ホームページでご確認下さい。

助成した事業の内容（※一部）

赤い羽根共同募金助成(配分)

団体名	市町村	事業名	内定額(円)
沖縄県網膜色素変性症協会(JRPS沖縄)	浦添市	総会・医療講演会・医療相談会・交流会・福祉機器展開催事業	108,000
Okinawa Hurricanes(沖縄ハリケーンズ)	沖縄市	第20回ウィルチェアラグビー日本選手権大会	564,000
全国心臓病の子どもを守る会沖縄県支部	那覇市	九州ブロック研修会派遣事業(宮崎県)	109,000
特定非営利活動法人 すこやかネット	宮古島市	車両整備事業(軽キャブバン)	952,000
公益社団法人 沖縄県母子寡婦福祉連合会	那覇市	母と子のつどい	813,000
一般社団法人 Kukurū	那覇市	重い障がいのある子どもたちの体位交換・保定用備品購入事業	788,000
特定非営利活動法人 沖縄県脊髄損傷者協会	浦添市	ピアサポート訪問・相談会事業	450,000
公益社団法人 日本オストミー協会 沖縄県支部	那覇市	オストミービジター県外研修派遣事業	177,000

NHK歳末たすけあい募金助成(配分)

団体名	団体種類	事業名	内定額
沖縄県知的がいの者スポーツ連盟	未法人	知的障がい者スポーツ交流会	80,000
沖縄自閉症児親の会	未法人	ソーシャルスキルトレーニング	100,000
(特活)沖縄県脊髄損傷者協会	NPO	障がい者テレワーク支援用機材購入	50,000
(特活)くらしき	NPO	エンジン芝刈機購入事業	50,000
動作法を学ぶ親の会(はずき会)	未法人	クリスマス会	100,000
(特活)ちゅいたれーいだれーい	NPO	新年会及び成人式	50,000
(特活)まじゅんの会	NPO	障がい児や生活困窮の子どもたちへのスポーツレクレーション	80,000
チーム沖縄	NPO	長期療養中の子どもたちとのクリスマス似顔絵交流事業	80,000
県内児童養護施設	社福	進学及び就職支度金(1人3万円)	870,000

※助成団体、助成対象などの詳細については沖縄県共同募金会へお問合せください。

社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会

那覇市首里石嶺町 4-373-1 沖縄県総合福祉センター

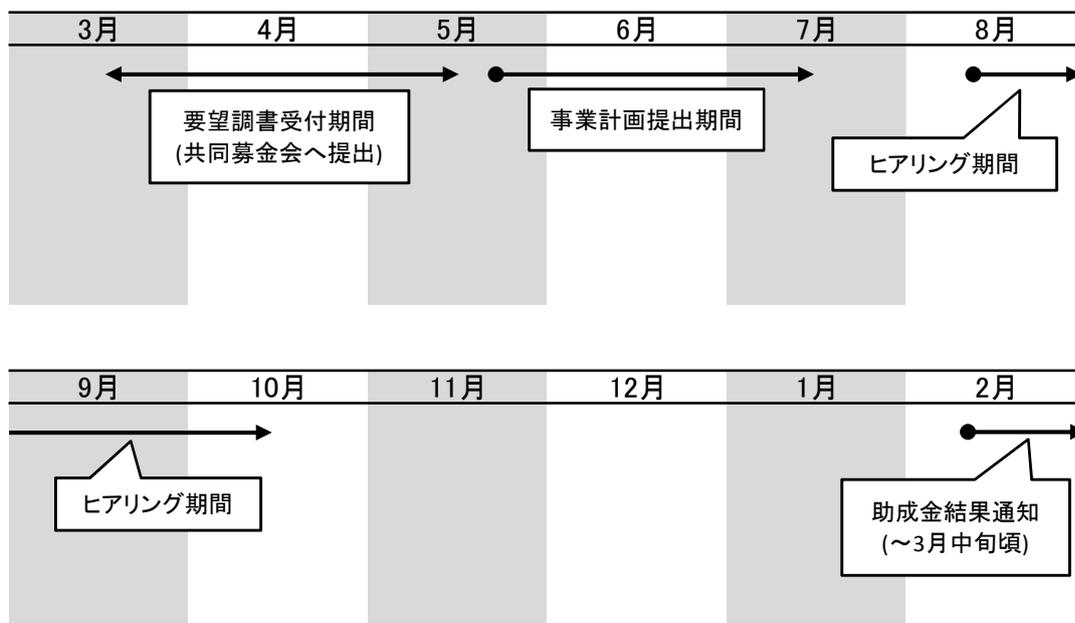
電話番号 098-887-1344

ホームページ [http:// www.okishakvo.or.jp/](http://www.okishakvo.or.jp/)

(E-MAIL) ikiikichouju@okishakyo.or.jp

主な助成事業名	社会福祉振興基金 民間福祉活動を育成、支援し福祉の向上を図ることを目的に助成を行い、以下を対象事業とする。 ・施設・環境整備、機器・備品等購入、福祉団体の研修事業及び諸活動等 ・在宅福祉等の普及・向上及び健康・生きがいづくり推進、ボランティア活動活性化、その他高齢者保健福祉の推進等 ※ 介護保険事業は対象外	
対象領域	非営利組織（離島を含む沖縄県内） ※企業（有限、株式会社等）は対象外。 非営利組織とは、社会福祉法人（市町村社協は除く）、公益法人、一般社団・財団法人、NPO（任意団体）等。	
募集に関して	募集時期	3月末～4月下旬頃
	助成決定時期	2月末～3月中旬頃
	支払時期	事業実施後、実績報告書を提出した後に交付
	自己負担率	約 50%
	助成金額	最大 140 万円 （平成 29 年度実績）
	助成総額	1,438 万 9 千円
	選考方法	審査委員会にて審査決定

公募スケジュール（平成30年度(2018年度)の例）



※平成30年度(2018年度)の公募スケジュールを記載しています。各年度でスケジュールが動くこともありますので、本会ホームページでの確認もしくは担当まで御連絡下さい。

助成した事業の内容（平成30年度の実施事業45件のうち4件を紹介）

団体名	事業種別	事業名	事業内容
沖縄県聴覚障害児を持つ親の会	社会福祉従事者の研修	全国ろう学生の集い派遣事業	大学・短期大学・専門学校及び高等学校などの高等教育機関に在籍する聴覚障害学生を取り巻く諸問題に関する報告、研究、討論、学習会及びそれに関わる聴覚障がい学生と健聴学生との交流を実施する。
沖縄県手話通訳問題研究会	社会福祉団体等の活動	第51回全国手話通訳問題研究集会inおきなわ開催事業	全国から聴覚障害者・手話関係者が一同に会し、県内外の関係者が情報共有を行い、県民の聴覚障害・手話言語に対する正しい理解の普及促進を実施する。
沖縄ダルク クレア ドール	社会福祉施設の施設整備	和風便器から洋風便器に取替事業	老朽化した便器を取り替え、施設利用者の生活面における安全確保を実施する。
沖縄盲ろう者友の会	社会福祉施設的环境整備	点字プリンタの購入	これまでボランティアへ依頼していた文書作成等を会員の盲ろう当事者が行えるよう環境整備を実施する。

※その他事業については本会ホームページで公開していますので、ご参照ください。

(参考) 各団体の公募スケジュール一覧(平成29年度又は30年度の例)

※ 参考として、平成29年度又は30年度の公募スケジュールを一覧にしています。

公募スケジュールは毎年変わることがあります。応募の際は必ず各団体のホームページでご確認ください。

凡例：
 公募期間 ←————→
 審査・準備期間 - - - - ->
 助成先決定 ★

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
1 おきぎんふるさと振興基金	←————→		- - - - ->			★	
2 おきなわアジェンダ21 県民会議						←————→ 7月迄	
3 沖縄子どもの未来 県民会議							
4 沖縄県労働金庫	←————→ 前年12月～1月		- - - - ->			★	
5 沖縄県地域づくり ネットワーク							
6 生活協同組合 コープおきなわ	←————→		- - - - ->			★	
7 沖縄県地域振興協会		←————→ 前期公募		- - - - ->			★
8 みらいファンド沖縄			随時受付				
9 沖縄県文化振興会		←————→ 継続事業公募		- - - - ->			★
		←————→ 一次事業公募		- - - - ->			★
10 りゅうぎんユイマール 助成会	- - - - ->	★ 前年下期の助成先決定			←————→ 上期募集		
11 琉球新報社		←————→				- - - - ->	★
12 沖縄県共同募金会	←————→ 本申請期間(赤い羽根:前年11月～1月)		- - - - ->			★	
			←————→ 要望期間(赤い羽根:次年度分)				
13 沖縄県社会福祉協議会		- - - - ->		★ 助成決定			
			←————→ 要望期間 (次年度分)		←————→ 計画提出期間 (次年度分)		

凡例：
 公募期間 ←————→
 審査・準備期間 - - - - ->
 助成先決定 ★

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1 おきぎんふるさと振興基金						
2 おきなわアジェンダ21 県民会議	←————→	★				
3 沖縄子どもの未来 県民会議	←————→		- - - - ->			★
4 沖縄県労働金庫						←————→ 翌年1月迄
5 沖縄県地域づくり ネットワーク						
6 生活協同組合 コープおきなわ						
7 沖縄県地域振興協会	←————→		- - - - ->			★
8 みらいファンド沖縄						随時受付
9 沖縄県文化振興会						
10 りゅうぎんユイマール 助成会	- - - - ->	★			←————→	- - - - ->
		上期の助成先決			下期募集	
11 琉球新報社						
12 沖縄県共同募金会					←————→	←————→
					本申請期間(赤い羽根: 翌年1月迄)	
					←————→	←————→
					NHK歳末募金	★
13 沖縄県社会福祉協議会	←————→					- - - - ->
	計画提出期間 (次年度分)					

Memo

地域づくりのための助成事業活用ガイド

2018年12月27日

編集発行 地域づくりのための助成事業シンポジウム実行委員会
表紙デザイン 石垣市地域おこし協力隊 青木省悟



おきなわアジェンダ21

PEOPLE'S BANK

 **沖縄銀行**

 **沖縄県社会福祉協議会**

**沖縄県地域づくり
ネットワーク**



沖縄
子どもの未来
県民会議



生活応援バンク

ろうきん

公益財団法人
沖縄県文化振興会

公益財団法人
 **みらいファンド沖縄**

公益社団法人
沖縄県地域振興協会
OFLP - Okinawa Prefectural Foundation for Local Promotion

 **コープおきなわ**

社会福祉法人
 **沖縄県共同募金会**

 **琉球銀行**

琉球新報



沖縄県企画部

「地域づくりのための助成事業活用シンポジウム実行委員会」編集

このガイドブックは、石垣市地域おこし協力隊青木省悟様のご協力を得て作成しました。